

やさしい、風

編集：ボランティアコーディネーター 川井 恵子 協力：キートスボランティアさん達

新年明けましておめでとうございます

令和6年、西暦2024年を迎えました。

昨年は「新型コロナウイルス」の長いトンネルの出口がわずかながら見え始めた年でした。しかし、春に「五類移行」を受けて急速な制限緩和になった一般社会と至誠ホームの様な医療・介護の分野では随分と状況が違い、残念ながら新年祝の会も感染予防対策を講じての開催です。迎えた新年には、制限なしの生活を取り戻せることを願います。

さて、そこで今年の干支ですが、41番目にあたる「甲辰(きのえたつ)」です。「甲」は十千の始まりにあたり、生命や物事の始まりを意味するそうです。また「辰」は草木が成長して形が整い、活気にあふれている様子を表すそうで「甲」と「辰」の「甲辰」の2024年は、これまでの成長や勢いをさらにしっかり作っていく年といえそうです。さらに辰は天高く昇る竜に通じ、竜に守られる年とのことから、「強運」や「お金に困らない」景気が良くなる年とも言われています。

今年は3年に一度の介護報酬改定の年です。すでに「プラス改定の方向」との報道もありますが、これまでも形式的には「プラス」実質的にマイナス改定を続けて来た介護保険制度です。厳しい運営が続く至誠ホームとしては「竜神様のご加護」に期待してなんとしても実質的なプラス改定を実現したいところです。

引き続き、国内全体での超のつく人材難、また、世界的には紛争・戦争が続く不安定な情勢ですが、2024年が福祉・介護の分野に限らず、勢いが出て、景気が良くなる年になり、至誠ホームも昇り龍のごとく業績を回復させる年になるよう、より一層事業に邁進いたします。

本年もよろしく願い申し上げます。

令和6(2024)年 元旦 至誠ホーム長 旭 博之

〔紙芝居〕の活動

昔懐かしい「金色夜叉」などの紙芝居を、佐藤さんご夫妻が見せてくれます。

奥様の民江さんが、紙芝居の語りと色々な歌を歌って下さいます。そして、ご主人純一さんが、紙芝居のバックミュージックと歌の伴奏を担当してくれます。息の合ったお二人が、ご利用者さんを楽しませてくれる時間です。



百歳のお誕生日
おめでとうございませす



2階すずらんの家に
お住まいの大橋カウ様
大きな段ボールに入ったバルーン
やお花が、お祝いに届きました。
園長はじめ職員で、ハッピーバースデーを歌ってお祝いしました。

新年を迎えて

新年 明けましておめでとうございます。本年も皆様どうぞ宜しくお願い致します。
今年もボランティアの加賀さんと青柳さんに、お正月の着物の着付けをして頂きました。晴れ姿の職員が各ユニットを訪問し、ご入居者さんに祝膳と共にお正月気分を味わって頂きました。



青柳ボランティアさん

加賀ボランティアさん



ギャラリー展示



受付に飾られた生花



素敵な着物に其々違う帯の結び方で
華やかさが一層増します

